

米国における複数の受注者との数量未確定契約

国土技術政策総合研究所 防災・メンテナンス基盤研究センター
建設マネジメント技術研究室 室長

森田 康夫
MORITA Yasuo

国土技術政策総合研究所 防災・メンテナンス基盤研究センター
建設マネジメント技術研究室 部外研究員

天満 知生
TEMMA Tomoo

1 はじめに

国土交通省直轄工事においては、一般的に個別工事毎に調達手続きが行われ、現在では一般競争入札かつ総合評価落札方式が主流となっている。一方、調達の対象は新設のみならず、維持管理、修繕や災害時の応急復旧、その後の復興など多岐に渡り、画一的な調達手法では、受発注者双方の調達にかかる業務量の増加や、迅速な対応が困難となる懸念があり、各目的に応じた多様な調達手法の導入が求められる。

本稿は我が国での調達制度の参考とするため、米国で用いられている数量未確定契約の概要と適用状況、個別事例を報告するものである。

2 数量未確定契約の概要

2.1 調達のフロー

数量未確定契約による調達のフローを図-1に示す。調達は、①具体的な調達時期・数量が未確定の段階で複数の契約者とそれぞれに締結する基本契約と、②発注者とその要求の具体的な時期・数量が確定した際に個別注文をするタスクオーダー(TO)の2つの段階によって実施される。

基本契約とは、米国の連邦調達規則(FAR)の16.504に規定される数量未確定契約、タスクオーダーとはFAR16.505に規定される基本契約に基づく発注のことを指す。

基本契約の入札案内書に記載される事項はFARの規定に基づくものである。その後、受注者選定の

ため、各応札者より過去の実績等を含む技術提案および価格提案を求める。価格提案については最初のタスクオーダーの見積表に単価を記載するケースが多く、この場合、基本契約者と最初のタスクオーダーの受注者が同時に選定される。審査は技術提案と価格提案の組合せによるベストバリュー、または技術的に許容可能な提案での最低価格(LPTA)のいずれかで契約の相手を選定するのが一般的である。FARにおいて複数者契約の推奨が規定されており、各発注機関は競争性の確保が可能な契約者数を設定することとなる。

タスクオーダーは、公正な機会を提供するため基本契約者すべてに入札案内の通知が出される。入札は価格のみの提出により最低価格で落札者を選定するのが主流であり、入札案内書には提案者がコスト

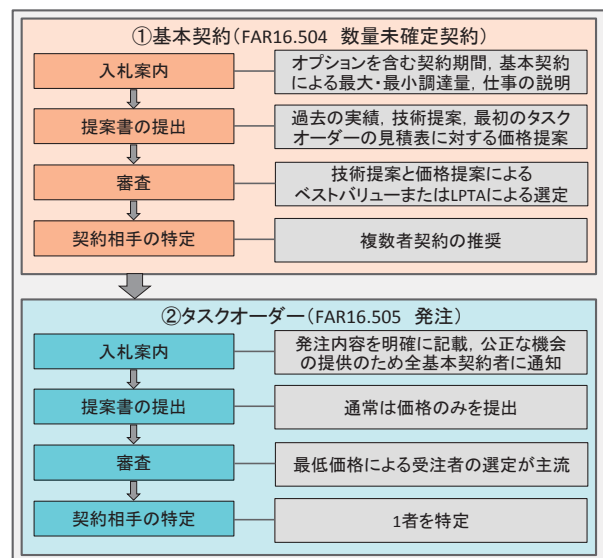


図-1 数量未確定契約による調達のフロー

または価格を設定できるよう、サービスまたは物品の内容を明確に記載する必要がある。

2.2 連邦調達規則(FAR)

(1) 未確定調達契約 [FAR16.5]

米国の連邦政府機関の調達手続きは、連邦規則集(CFR) Title 48 の第1章、FAR にまとめられている。そのパート16「契約の種類」のサブパート16.5で未確定調達契約について規定されている。サブパート16.5の構成は表-1のとおりである。

16.501-2の総則では、未確定調達契約が「契約時には正確な時期および／または数量が不明な物品および／またはサービスの調達のために適切なタイプが用いられる」とし、その基本契約として数量確定契約、要求契約および数量未確定契約の3タイプを規定している。このうち要求契約と数量未確定契約は、契約期間中の調達数量が事前に不明確な場合に用いられるが、前者が単一者契約であるのに対して、後者は複数者契約が推奨される。また要求契約はその推定契約総額が1億300万ドルを超える場合、原則として契約を締結できない。

(2) 数量未確定契約 [FAR16.504]

数量未確定契約に関する規定を表-2に示す。

(3) 発注 [FAR16.505]

基本契約に基づく発注に関する規定を表-3に示す。

2.3 発注機関における運用

発注機関となる主要な省庁・組織は、FAR に対する補完規則を作成している。また発注機関で独自の名称が用いられており、陸軍および連邦道路庁では複数者の基本契約を MATOC (Multiple Award Task Order Contract)、海軍および空軍の建設分野では MACC (Multiple Award Construction Contract) と称している。

3

数量未確定契約の適用状況

3.1 データ収集

陸軍工兵隊 (USACE)、海軍施設技術部 (NAVFAC)、連邦道路庁 (FHWA) で2011年1月～2014年1月までに契約された建設分野での数量未確定契約の適用状況を整理した。

表-1 サブパート16.5の構成

16.5 未確定調達契約 (Indefinite-delivery contracts)
16.500 本サブパートの内容・範囲
16.501-1 定義
16.501-2 総則
16.502 数量確定契約 (Definite-quantity contracts)
16.503 要求契約 (Requirements contracts)
16.504 数量未確定契約 (Indefinite-quantity contracts)
16.505 発注 (Ordering)
16.506 入札案内書 (Solicitation) および契約書の条項

表-2 数量未確定契約に関する規定 (抜粋)

- (a) 説明：数量未確定契約は定められた期間に、明記された限度内で未確定量の物品やサービスを提供する。政府は個々の要求に応じて発注する。限度量を数量またはドル価値で表示できる。
- (1) 契約書は記載された物品またはサービスの最低量について政府が発注し、受注者が供給することを要求しなければならない。さらに、もし発注があれば、受注者は記載された最大量以内で、いかなる追加の供給もしなければならない。
- (4) 数量未確定の入札案内書と契約書では
- (i) オプションによる延長を含む契約期間を明記する。
 - (ii) 基本契約で調達する最小・最大量を明記する。
 - (iii) 提案者が提案を提出するか判断できるように、仕事の説明、仕様または物品・サービスの内容・範囲、複雑さそして目的がわかる他の説明を含める。
 - (iv) 発注時の受注者への通知方法を含め、手続きについて述べる。複数者契約とする場合、公正な機会を提供するための手続きと選定基準について明記する。
- (b) 適用：契約担当官は、政府がその最小量以外に、基本契約期間中に発注する明確な発注量を事前に予測できない時に数量未確定契約を利用できる。契約担当官は要求が繰り返し発生する場合のみ数量未確定契約を使用しなければならない。
- (c) 複数者契約の推奨-(1) 調達の計画
- (i) 契約担当官は最大限実行可能な限り、同種または類似の物品やサービスについて1つの入札案内により、2者以上を契約の相手方として特定し、数量未確定契約が複数者契約となるように努めなければならない。

表-3 発注に関する規定 (抜粋)

- (a) 概要
- (2) 個々の発注では、完全にコストまたは価格が設定されるよう全てのサービスまたは物品を明確に記す。発注は契約書に記載された内容・範囲内で、実施時期内に行われ、そして最大額以内でなければならない。
- (7) 未確定調達契約に基づく発注には以下の情報を含めなければならない。
- (i) 発注日
 - (ii) 契約番号と発注番号
 - (iii) 物品とサービスについて契約項目番号と説明、数量と単価または予定される価格またはフィー
 - (iv) 配達または実施予定日
 - (v) 配達または実施場所 (受取人を含む)
- (b) 複数者契約による発注
- (1) 公正な機会
- (i) 契約担当官は \$3,000 を超える発注については原則、各受注者に公正な機会を提供しなければならない。
 - (ii) (B) 望ましい契約者への割り当てや指名といった公正な機会の提供にならない方法を使用しない。
 - (E) 発注において価格やコストを選択決定の1要素として考慮する。

3.2 基本契約

(1) 契約期間

大部分の案件が基本契約期間を1年とし、オプションによる1年毎の契約期間延長を設定している。全体では基本契約期間1年+オプションが1年×4回という設定が最も多い。当初から5年、またはオプションを含めると、FARの規定上最大となる5年の契約期間が設定されている案件が半数以上を占めている(図-2)。

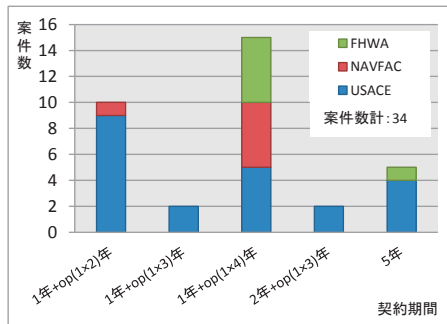


図-2 基本契約期間

(2) 基本契約者数

3~5者の案件が多いものの、10者以上のケースも見られる(図-3)。

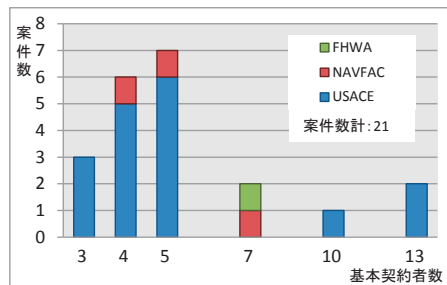


図-3 基本契約者数

(3) 基本契約総額

600万ドルから2億ドルと幅があり、想定される工事規模に応じて発注機関が柔軟に設定していると推測される。全体では4,500万ドルから5,000万

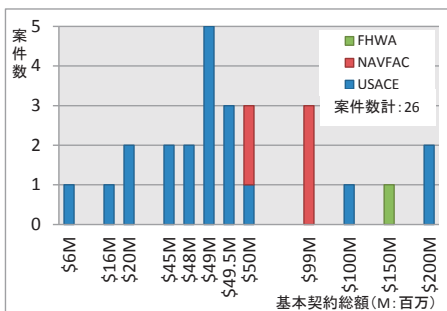


図-4 基本契約総額

ドルの案件が半数以上を占めている(図-4)。

3.3 タスクオーダー

タスクオーダーの契約額について、100万~1,000万ドルの案件が6割以上を占める一方、5万ドル以下や2,000万ドル以上の案件もある(図-5)。

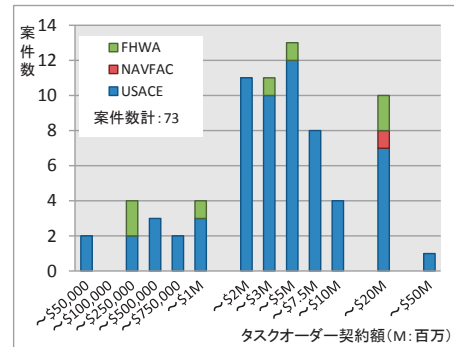


図-5 タスクオーダーの契約額

4 個別事例

4.1 事例概要

本事例はワシントン州における森林幹線道路等の①緊急補修および②橋梁/道路の建設工事である。事例の概要を表-4にまとめる。金額の日本円での表示は1US\$=100円として計算した概算の値である。

4.2 基本契約

入札は技術情報を提出するPhase1と、Phase1を通過した企業のみが参加して価格競争を行うPhase2の二段階選定方式が採用された。FAR 15.101-2に規定されるLPTAにより受注者が選定された。Phase1は9者が通過し、Phase2はこれら9者が初回のタスクオーダーである橋梁の撤去工事に対する価格提案を行い、上位8者が基本契約者として特定された。なお評価トップの企業は本入札により初回タスクオーダーを受注した。価格提案に使用された見積表を表-5に示す。

基本契約の最低保証額が設定されており、契約期間を通して\$2,000である。保証額の支払いのために、契約担当官は特命発注とすることが出来る。

4.3 タスクオーダー

2010年3月の基本契約以降、2012年6月まで

表-4 事例概要

項目	内容
事例名	Washington 8(a) Construction Multiple Award Task Order Contract Indefinite Delivery Indefinite Quantity contracts for multiple road and bridge construction projects
入札案内番号	DTFH70-09-R-00027 (Phase1) DTFH70-10-R-00001 (Phase2)
分類	Y--Construction of structures and facilities
発注者	FHWA, Western Federal Lands Highway Division (WFLHD)
事業概要	①緊急補修②橋梁/道路の建設工事
中小企業対策	8(a) competitive 小企業向け(年間売上\$33.5M以下)
支払い	FFP (固定価格)
契約者数	8者(予定8者以下)
契約期間	3年間
契約額の最大	\$20,000,000 (20億円)
TO規模	\$5,000- \$5M (50万円-5億円) 契約官の判断により\$5,000未満の場合あり
最低保証額	\$2,000 (各基本契約について3年間)
契約プロセス	Phase1 入札事前案内 : 2009/7/14 入札案内 : 2009/8/12 提案締切(技術情報) : 2009/9/10 Phase2 (Phase1 通過の9者による) 入札事前案内 : 2009/10/23 入札案内 : 2009/11/24 提案締切(価格提案) : 2010/2/9 落札、契約 : 2010/3/10
評価基準	二段階方式によるLPTA Phase1 要素1: 元請け企業としての近年の関連実績(過去3年。2~5件) 要素2: 保証金支払能力 技術的に容認可/不可で評価。不可の企業はこの段階で排除される。 Phase2 要素3: 初回TOに対する価格提案

表-5 初回タスクオーダーの見積表

支払い項目	数量	単価	入札額
着工準備	一式	-	\$
測量と杭設置	一式	-	\$
土壌流出・堆積物管理	100フィート	\$	\$
刈払いと徐根	0.2エーカー	\$	\$
橋梁撤去	一式	-	\$
道路掘削	1,300立方ヤード	\$	\$
転石	5箇所	\$	\$
サムアタッチメント付き油圧ショベル(容量1立方ヤード以上)	10時間	\$	\$
芝張り	1,000平方ヤード	\$	\$
		合計	\$

に FHWA より初回を含む9件のタスクオーダーが発注されている。発注された9件の工事内容は、道路の緊急補修・改良、橋梁の撤去、盛土補強等である。タスクオーダーの一覧を表-6に示す。

表-6 タスクオーダーの概要

TO No.: 入札書番号 案件名 施工場所	案内日 特定日 日数	契約額	応札者
初回: DTFH70-10-R-00001 Jody Mullins橋撤去 Gifford Pinchot 国有林	2009/11/24 2010/3/10 107日	\$323,524	9者
①: DTFH70-10-R-00005 White Chuck River 道路緊急補修 Mt. Baker-Snoqualmie国有林	2010/4/27 2010/6/9 44日	\$1,635,627	4者
②: DTFH70-10-R-00011 Suitttle River 道路緊急補修 Mt. Baker-Snoqualmie国有林	2010/6/7 2010/8/6 61日	\$1,784,781	4者
③: DTFH70-11-R-00001 Quinalt South Shore道路歩道 改良Olympic 国有林	2010/10/29 2010/12/13 46日	\$93,856	6者
④: DTFH70-10-R-00014 White Chuck River 道路 廃道化工事 Mt. Baker-Snoqualmie国有林	2011/2/2 2011/4/22 80日	\$434,019	5者
⑤: DTFH70-11-R-00006 Crescent湖盛土補強用捨石設置 Olympic 国有林	2011/6/14 2011/8/9 57日	\$603,950	4者
⑥: DTFH70-11-R-00013 Benham Creek恒久補修 Gifford Pinchot 国有林	2011/6/28 2011/8/16 50日	\$1,346,889	4者
⑦: DTFH70-11-R-00014 Tacoma Pass 道路 FSR52 号線緊急補修 Mt. Baker-Snoqualmie国有林	2011/7/26 2011/8/24 30日	\$ 229,825	4者
⑧: DTFH70-12-R-00003 森林管理道路FSR99号線 カルバート再構築、車道補修	2012/6/20 2012/8/24 66日	\$248,982	1者

入札案内から契約の相手方の特定に要する日数は、初回タスクオーダーは基本契約の契約者を特定するため107日要しているが(休日を含む、以下同じ)、その他のタスクオーダーでは30日~80日(平均54.3日)となっている。契約額は9万~180万ドル(900万~1億8,000万円)であり、その最大額は入札案内書のタスクオーダー規模の最大である500万ドルの4割に満たない。応札者数は1件を除き4者以上であり、基本契約者の半数以上が大部分の入札に参加している。落札者の選定基準は、LPTA を用いた⑤の1件を除き、最低価格による選定が採用された。

5 おわりに

具体的な調達時期・数量が未確定ながら基本契約を締結し、要求が具体化した後に速やかに調達が可能な数量未確定契約は、繰り返し要求が発生し迅速さが求められる調達に対して有効であると言える。本稿が我が国の調達制度に参考となれば幸いである。